

滋賀県 交通環境学習 の御紹介

子どもたちに身近な“交通”の素材を 授業に活用してみませんか？



バス車両や授業資料を提供し、
授業のお手伝いをします



ウェブページはこちらから



【申込み・問合せ先】

滋賀県土木交通部交通戦略課（交通環境学習担当）

TEL:077-528-3680 FAX:077-528-4837

MAIL: hc00@pref.shiga.lg.jp

【申込み締切】

実施希望日の50日前までです。

最終締切は以下のとおりです。

- バスを使用する体験授業 … 令和7年7月31日(木)
- その他 … 令和7年12月26日(金)

目 次

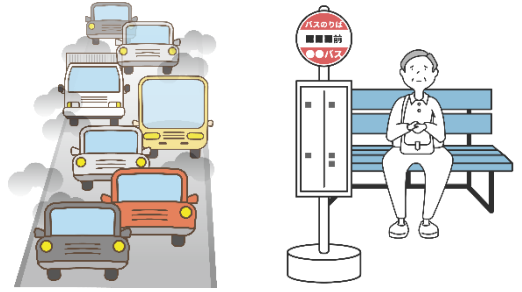
1. 交通環境学習について	P2
2. 交通環境学習の実施までの流れと留意事項	P3
3. 申込みシート 記入例	P5
4. 学習プログラムのメニュー・提供素材の見方	P6
5. 提供素材を活用した学習の事例の見方	P7
6. メニュー・提供素材	
座学	
1 身の回りの公共交通	P9
2 公共交通のマナー	P10
3 バスの乗り方	P11
4 電車の乗り方	P12
5 鉄道すごろくゲーム	P13
6 地域の公共交通の現状と問題	P15
7 地域の交通の紹介、時刻表・路線図の読み方	P17
8 環境と交通	P19
体験	
1 バスの乗降体験	P21
2 バスの車両観察	P22
3 運転手へのインタビュー	P23
4 バスの走行体験	P24
5 電車の切符購入体験	P25
6 鉄道事業者による体験授業	P26
7 バスを活用したバリアフリー体験	P27
7. 提供素材を活用した学習の事例	P29
8. 過去の実績	P32
9. 申込みシート	最終 ページ

【交通をとりまく現状・問題】

自動車依存の高い滋賀県では、様々な場面で良くない影響が出てきています。

- ・道路の渋滞
- ・環境汚染
- ・公共交通サービスの低下
- ・運動不足、肥満、脚力低下 等

しかし、滋賀県で自動車は必要不可欠な移動手段とされています。



そこで滋賀県では、県民の意識とライフスタイルをマイカー中心から公共交通を中心とした「エコ交通」への転換を図る取組を積極的に実施しています。

ところが、子どもから高齢者を含む大人まで、「バスに乗ったことがない」「乗り方がわからない」などといった声をよく聞きます。

また、自動車依存の高さに加え、人口減少の影響もあり、公共交通の利用は年々低迷し、ついには、バスや電車の路線維持・確保が難しく、タイヤが悪くなり、最悪の場合は路線の廃止に至る可能性が非常に高くなってきています。

【交通環境学習の目的】

滋賀県では、これらの問題を解決するため、「幼少期から地域の公共交通に親しみをもち、自発的にエコ交通を選択できる人間を育てる」ことを目的とした「交通環境学習」の実践と普及活動に取り組んでいます。

次世代を担う子どもたちに、公共交通に親しみを持ってもらうことを通して、地域問題や環境問題に関心を持ってもらうことは、自発的に環境にやさしい交通行動を選択するきっかけになると考えています。

また、今後中学生、高校生と成長していく中で、バスや電車を活用する機会が多くなることを踏まえ、利用方法を勉強してもらい、役立ててもらいたいと考えています。

学校教育においては、地域社会の仕組みを学ぶための、身近で親しみやすい実物教材になると考えています。

【交通環境学習の活用方法】

各学年の生活科や社会科、総合的な学習の時間の単元に合わせた活用が可能です。

- 例)・公共施設の工夫やマナーの学習(バスの仕組みや工夫、乗車マナー等)
・福祉の学習(バスを活用したバリアフリー体験、バリアフリーの仕組みの学習等)

※他にも、環境問題やまちの広がりなど、人々の生活に不可欠な「交通」を通して様々な学習展開が可能です。本物や実体験を通して学習することで、より深い学びにも繋がると、先生方からも御好評を頂いています。

交通環境学習の実施までの流れと留意事項

実施までの流れ

本パンフレットで実施したい「学習プログラムのメニュー・提供素材」を選択



「申込みシート」に必要事項を記入し、FAXやメールで送信



日程調整（滋賀県交通戦略課が関係機関と調整します）



授業内容の打合せ（電話もしくは現地にて）



授業の実施



実施後、送付されるアンケートを記入し、FAX等で送信

留意事項

【交通環境学習全般について】

- 座学1～5と体験5の授業については、「授業データの提供」となります。学校の先生で実施いただきますようお願いいたします。
※パワーポイントの資料にはセリフも記載があります。鉄道すごろくのゲームには「遊び方説明書」をお渡しします。ご安心ください。
- 授業当日までに、各小学校から市町教育委員会へ交通環境学習の実施の連絡をお願いいたします。（連絡方法は問いません）
※申込先は滋賀県交通戦略課です。
- 近年交通環境学習の申込が多くあります。実施時期や実施方法の調整をお願いすることがございますのでご了承ください。
- より良い交通素材の提供方法を検討していくとともに、活用事例の収集を行うため、実施後にアンケートの御協力をお願いいたします。
- 授業資料の準備のため、実施希望日の50日前までにお申し込みください。
最終申込み期限は**令和7年12月26日（金）**とさせていただきます。（バスを用いる体験を除く）

【バスを用いる体験学習について】

- バス事業者の繁忙期であることから、10月・11月はお受けしておりません。
- 今年度は国スポ・障スポや、万博におけるバス運行が増えることにより、体験実施可能数が従来よりも減少すると見込んでおります。御理解いただくとともに、早めのお申込みをお願いいたします。どうしても日程の調整がつかない場合は、座学授業のみとなることもございます。ご了承ください。
- バスの手配の関係上、最終申込み期限を**令和7年7月31日（木）**とさせていただきます。
- 各小学校での授業の進め方や事前・事後学習の内容、交通環境学習のめあて等に合わせ、当日の授業の進行を先生の主導で進めていただきますようお願いいたします。（主に授業の導入・まとめの時間）
※県・市町職員および交通事業者は必要なサポート、説明をさせていただきます。

【準備物について】

- 座学に必要な電子黒板（orプロジェクター）やPC、体験学習に必要なコーン、アイマスク、車イス等は小学校にて御準備をお願いいたします。
※データの提供（説明資料・ワークシート・模擬切符等）、バスの手配はさせていただきます。

申込みシート 記入例

下記を参考に申込みシートに記入の上、FAXやメールでお申し込みください。
※申込みシートは最後のページにあります。コピーして御使用ください。

交通環境学習 申込みシート

学校名	〇〇 <u>市立</u> 〇〇 小学校 町立						
ご担当者名	役職 (担当学年)	2年	フリガナ	〇〇〇 〇〇〇			
			お名前	〇〇 〇〇			
ご連絡先	① TEL : 077-528-0000 FAX : 077-528-0000 E-MAIL : 〇〇〇〇@pref.shiga.lg.jp						
実施希望内容 (パンフレットのメニュー番号)	(2)年 ② (58)名 (2)クラス	座学	1	2	4		
		体験	1	2	3		
座学実施方法 ※座学6~8のみ (どちらかに○をしてください)	授業データの提供 or 出前講座						
実施希望時期	③	第1希望	9月15日~9月19日 の間				
		第2希望	9月22日~9月26日 の間				
		第3希望	12月1日~12月5日 の間				
打合せ方法 (どちらかに○をしてください)	電話 or <u>現地(小学校)</u> 【希望時期: 7/25~8/5の間】						
本学習のめあて (あてはまるものすべてに○をしてください)	・ <u>単元を深める</u> ・ <u>校外学習の事前学習</u> ・体験機会の創出 ・その他(具体的に :)						
その他 ご要望・ご不明点等	④	・座学、体験各1時間ずつの授業を希望します。 ・校舎の入り口が狭く、バスが入りづらいです ・車いす児童が1名います ・バス通学している児童がいます ・学校の最寄り駅は〇〇駅です 等					

①メールアドレス
授業資料のデータをメールで送付しますので、外部から受信可能なアドレスを御記入ください。
※記入漏れが多いです

②実施希望内容
メニュー紹介ページの左上に記載の番号を御記入ください。

③実施希望時期
同時期の申込みが多くありますので、多くの候補日を挙げていただけますと幸いです。

④ご要望・ご不明点等
御要望内容の他、校庭の状況や、授業実施にあたって参考となる情報を御記入いただけますと幸いです。

学習プログラムのメニュー・提供素材の見方

学習プログラムのメニュー・提供素材をお選び頂き、申込シートに御記入ください。

- 対象学年・学校側の要望により、授業内容は柔軟に変更できます（要相談）。
- 1時間だけではなく、連続した時間での授業を行うことも可能です。
- 授業実施だけでなく、素材の提供のみも可能ですので、実施形式を御確認ください。

①
座学
6

②
内容が特に
マッチする
学年・教科

③
6年生
総合的
な学習

④
実施
形式

⑤
資料提供
or
出前授業

⑥
必要
時間

約45分

⑦
素 材

⑧
パワー
ポイント

地域の公共交通の現状と問題

⑨
⑥

内 容

■ 地域の公共交通の現状・問題と、それに対する行政の支援等(コミュニティバス・乗合タクシーの運行、利用促進の取組等)を紹介します。

ポイント

- 暮らしに密着した公共交通の視点から考えることにより、地域の現状と将来のあり方を考えるとともに、政治の役割・働きについてイメージがしやすくなります。
- 行政担当者等から話を聞くことで地域で働く人の想い・考えを学ぶ、キャリア学習としても効果的です。

提供素材例

- ・地域の公共交通の現状と行政支援に関する資料
- ・地域の公共交通に関する資料(路線図、利用者推移等)

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. 彦根地域の“公共交通”は誰が運行しているのでしょうか？



近江鉄道株式会社



近江バス株式会社



近江バス株式会社



彦根市
乗合タクシー
利用促進
委員会

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. では、どのくらいの方が公共交通を使っているの？

通勤・通学などの移動手段



徒歩 約13%
 自転車 約17%
 自動車 約59%
 バス 約5%
 その他 約4%

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

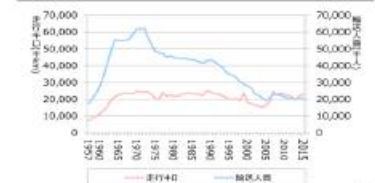
Q. このままだとどうなるか？



車ばかり使う
 人口の減少
 公共交通の利用が減少
 ・住民が少ない地域から撤退

■ バス・利用者数の推移

・運行路線に密着化は見られないものの、利用者は減少傾向にある



地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. 公共交通を利用してもらうために、どんなことをしているの？



小学校での啓発



乗合タクシー
利用方法につ
いての説明会



チラシの作成・
配布



乗合タクシー

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. なぜ、公共交通を守らないといけないのか？

公共交通にはこんな良いところがあります。



渋滞が軽減



CO₂が削減できる



誰でも乗ることができる



高齢者が外出
できる



事故が防止
できる

など・・・

- ①メニュー番号
- メニューの番号。座学と体験があります。
 - 申込シートにはこの番号を御記入ください。

- ② マッチする学年・教科
- 内容が特にマッチする学年・教科です。
 - その他の学年・教科での活用も可能です。

- ### ③メニューの実施形式
- 実施が可能な形式です。
 - 出前授業・体験サポート・資料提供があります。

- ④学習の必要時間
■ 実施に要するおおよその時間です。(1クラス)

- ⑤提供素材の形式
- 提供する素材の形式
(実車バス、パワーポイント等)です。

- ⑥メニュー・提供素材内容
■ メニュー・提供素材の特徴・内容です。

※それぞれのメニューについて「内容が特にマッチする学年」の記載をしておりますが、その他の学年を対象に実施することも可能ですので、御相談ください。

提供素材を活用した学習の事例の見方

- 実際に提供素材を活用して授業を実施した小学校の学習事例を御紹介します。
- 御紹介している事例のほか、メニュー・提供素材を活用・組み合わせることにより、様々な学年・単元での学習が可能です。(内容については要相談)

事例	① 実車のバスを活用した公共交通の学習 ～身の回りの公共交通、マナー+バスの乗り方～		① 2年生 生活科
② 必要な授業時間数	③ 必要な準備物	④ 必要な費用	① 実施した学年・教科 ■ 実際に提供素材を活用し学習を行った学年・教科が記載されています。
2時間	パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)	なし	
⑤ 関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」		
教科目標 学習のねらい	■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ バスの乗り方を学び、愛着を持つ。		
⑥ ポイント	■ 実際のバス車両を用いて乗り方の勉強をすることで、より深い学習となります。 ■ 自家用車とバスの様々な違いを自分で発見できます。		
⑦ 学習内容	⑤ 学習の位置付け ■ 実施した学習の単元の位置付け・狙い等が記載されています。		
座学	■ (座学1)身の回りの公共交通 ■ (座学2)公共交通のマナー		
体験	■ (体験1)バスの乗降体験 ■ (体験2)バスの車両観察 ■ (体験3)運転手へのインタビュー		
⑧ 授業の流れ	⑥ 活用のポイント ■ 提供素材を活用する際の効果・ポイントが記載されています。		
1時間目 (座学)	■ 学校の周りの公共交通について(20分) ■ 公共交通のマナーについて(20分) ■ まとめ(5分) ※座学は学校の先生に実施いただきます。		
2時間目 (体験)	■ バスの乗り方の説明(5分) ■ バスの工夫紹介(10分) ■ バスの乗降体験(20分) ■ 車両観察(10分)		
⑨ 実施した学校の先生の感想	⑦ 学習内容 ■ 学習に組み込んでいるメニュー・提供素材の組み合わせが記載されています。		
自分の住んでいる地域には、何の公共交通があるのかを知り、次おでかけするときはバスに乗りたいと話していた子もいた。校外学習の前にマナーについて学べたことが良かった。 ■ バスの乗車体験や車両観察など実際に自分の目で見て直接話を聞く体験は、座学で教えるよりも子どもたちの印象に残りやすく、授業にも積極的に取り組んでくれた。			
⑧ 授業の流れ ■ 実際に行われた授業の流れが記載されています。			
⑨ 実施した先生の感想 ■ 実際に授業を行った学校の先生の感想が記載されています。			

座学の メニュー・提供素材



※座学と体験を組み合わせるとより効果的な学習ができます

内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約10分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 普段乗っている「のりもの」から、滋賀県内の公共交通を写真や絵で紹介します。
- どのような方が利用されているかを学び、「誰でも使える大切な乗り物」として公共交通を学びます。
- 地域の公共交通について、紹介しながら学びます。

提供素材例

■ 身の回りの公共交通に関する資料

お出かけの時、どうやって行く？



こんなのりものもあるよ！



しがけんを走る電車たち



しがけんの鉄道



バスや電車は みんなの のりもの①



バスや電車は みんなの のりもの②



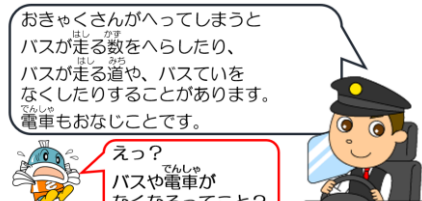
公共交通 ○×クイズ！！

- バスと車では、バスのほうが
たくさんの方がのれる！ ○？×？



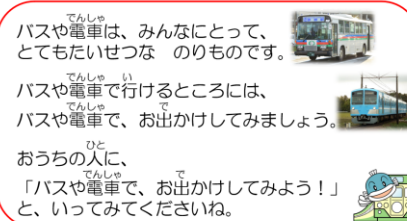
公共交通 ○×クイズ！！

- バスにのる人が どんどんへったら、どうなるの？
うんてん手さんに、聞いてみよう。



まとめ

- 車だけでなく、バスや電車もなかよくしよう！



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 公共交通を利用する時のマナーについて、クイズをしながら学びます。
- 説明するだけではなく、子どもたちに考えてもらいながら学習を進めます。

提供素材例

■ 公共交通のマナーに関する資料

公共交通 マナーについて



ねえねえキャッフィー！
「マナー」って なに？

うおーたん、いいしつもんだね！
「マナー」は、

「みんなが 気持ちよく すごす
ための『おもいやり』」のことだよ。



公共交通 マナーについて



「みんなが 気持ちよく」か・・・
バスや電車は、たくさんの人が つかうから
「マナー」は たいせつだね。

そう！ひとりでも「マナー」を
まもらない人がいると、そこにいる みんなが
いやな気持ちになってしまうんだ。

「みんなが 気持ちよく
バスや電車にのるための」の「マナー」を
いっしょに べんきょうしよう！



公共交通 ○×クイズ！



●バスや電車は、くるま ひと
の 車いすの人ものれる。
○？×？



公共交通にある だいじなマーク②

- バスや電車には「ゆう先ざせき」があります。
みんなが気持ちよくのるために、どうすればいいかな？



マナーについて かんがえよう



マナーについて かんがえよう



マナーについて かんがえよう



マナーについて かんがえよう



おわりに...

- みんながつかう のりものや しせつでは、
みんなが 気持ちよく つかえるよう、
マナーを まもることが、たいせつです。
- 「マナー」とは、「みんなが 気持ちよく
すごすための『おもいやり』」のこと。
- 学校や家でも、「マナー」を まもって
みんなが 気持ちよく まい日を すごそう！



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- バスの乗り方について、パワーポイントを活用して学びます
- 乗合バスと観光バスの違い等を写真で確認しながら学びます。
- 安全な乗車方法についても、写真を見ながら学べます。

提供素材例

■ バスの乗り方に関する資料

バスのしゅるい

- バスは、はたらきによって2つにわけられます



形がちがう...だけではないんだね

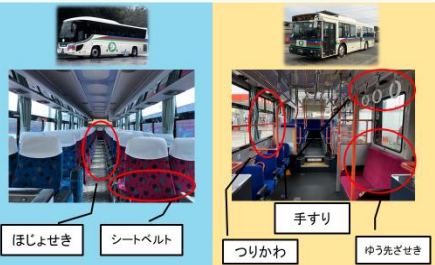


かしきり



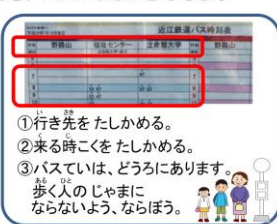
のりあい

バスについて かんがえよう



バスに乗るためには・・・？

- バスでいに行き、バスが来るのをまちます



- ①行き先をたしかめる。
 - ②来る時くをたしかめる。
 - ③バスでは、どうにります。
- 歩く人のじゃまにならないよう、ならぼう。

バスが来たら、バスにのります

- バスの入口と、出口はどこだろう？



入口と出口が、おなじ



バスに乗るときに・・・？

- 「せいのりけん」を、とりましよう



とりわすれにちゅうい！！



バスに乗ったら、すわりましよう

- バスに乗ったら、あいている「ざせき」にすわりましよう。



すわれない時は「手すり」や「つりかわ」をもって立ちます。

バスが動いたら、せきを立ったり歩いたりすると、あふないよ！

バスからおりる前は・・・？①

- おりるバスでいがちがづいたら、ボタンをおして運転手さんに、あひすをましよう。



つぎのバスでい

ボタン

車内のアナウンスやけいじばんで、おりるバスでいが出たら「ボタン」をおしてね。

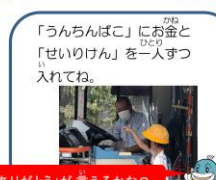
バスが止まるまでせきを立たないでね。バスはゆれるのでキケンだよ。

バスからおりる時は・・・？

- バスがバスでいで止まったら、バスの前にある「うんちんばこ」にお金をはらってバスからおります。



運転手さんに「ありがとう」が言えるかな？



公共交通 ○×クイズ！！

- バスや電車は、いつでも好きな時間にのることができる。 ○×？



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 電車の乗り方について、パワーポイントを活用して学びます。
- 安全な乗車方法についても、写真を見ながら学べます。
- 切符の購入体験(体験5)と組み合わせて学習すると効果的です。

提供素材例(例:JR)

■ 切符の買い方、電車の乗り方に関する資料

きっぷを買いましょう①

- 駅についたら「うんちんひょう」を見て、行きたい駅をさがそう。



きっぷを買いましょう②

- 「けん売き」でお金をはらって、きっぷを買いましょう

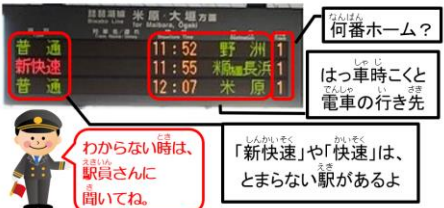


かいさつ口を通る前に…



のる電車を たしかめよう

- 駅の「かいさつ口」に、「けいじばん」があるよ。どの電車にのればいいか、たしかめよう。



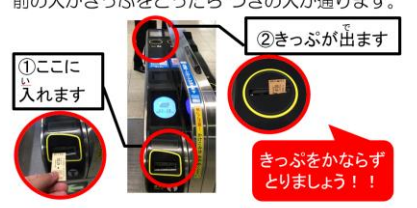
かいさつ口を通ります①

- のる電車がわかったら、かいさつ口にきっぷを入れて、一人ずつかいさつ口を通ります。



かいさつ口を通ります②

- 一人ずつ じゅんばんに きっぷを 1まい入れます。まえのひとがきっぷをとったら つぎのひとが通ります。



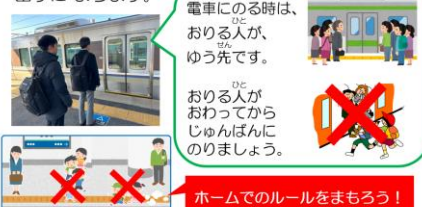
ホームで電車を まちましよう

- のる電車が来るホームで、電車をまちます。



電車に のりましよう①

- 電車がとまるまで、黄色の点字ブロックから出すに まちます。



「あんぜん」のために・・・

- 電車や駅をつかう みんなで ルールをまもろう!



内容が特に
マッチする
学年・教科

4年生
社会科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約45分

素 材

すごろく
セット

内 容

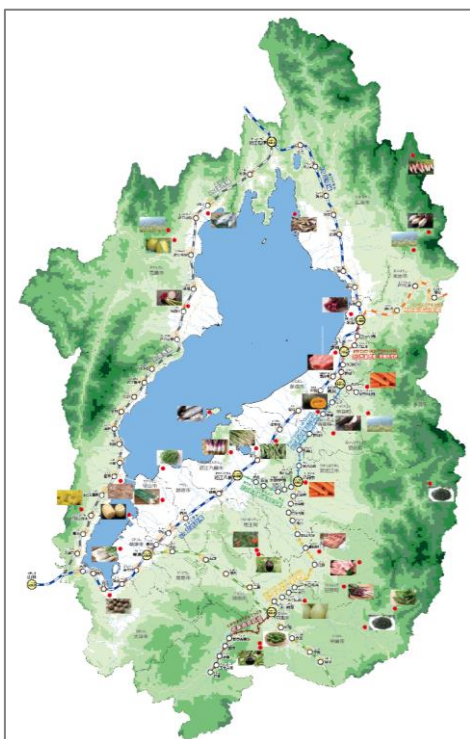
滋賀県内の鉄道路線図をすごろくとし、県内で実際につくられている食材を集めに鉄道駅を進んでいく、ゲーム型の素材です。

ポイント

- 体験を通じて交通の広がり(路線名や乗換駅等)や地域の特徴・特産品を学びます。
- 鉄道すごろくゲームで遊びながら、単元の理解を深めることができます。

提供素材例

- 鉄道すごろくの遊び方に関する資料
- ワークシート



鉄道すごろくワークシート (表)

①メニューを引いて、必要な食材を確認しよう
②早く帰ってくるのに、必ず母を仕入れにどの駅に行くか、どの鉄道を通っていくか計画して行ってみよう
③3つの食材が集まるまで、繰り返して、実施しよう

1回目	2回目
メニュー:	メニュー:
出発駅: 寺庄駅	出発駅: 寺庄駅
利用する鉄道:	利用する鉄道:
食材1: 駅1:	食材1: 駅1:
利用する鉄道:	利用する鉄道:
食材2: 駅2:	食材2: 駅2:
利用する鉄道:	利用する鉄道:
食材3: 駅3:	食材3: 駅3:
順位:	順位:

【ゲームの内容】

- 地産地消カフェの店員となり、ゲーム開始時に指定された料理に用いる食材を鉄道をつかって仕入れに行くゲームです。
- カードに書かれているヒントを見て、必要な食材が どこにあるかを考えながら、鉄道を使って探しに行きます。
- 食材を集めてはやくスタート地点に戻ってきた人が勝利です。

【鉄道すごろくゲームの説明】 … 5分

- 鉄道すごろくの内容
- 鉄道すごろくの準備、遊び方 等

【鉄道すごろくの実施 …40分 1班 4～6人程度

- 自分が経由する駅がどこにあるのかをシートから探す
- 鉄道すごろくを実施
- 利用した駅や、食材の特徴（時期や主な産地等）をワークシートに記入

【まとめ】 … 5分

- すごろくをして気づいたことを発表
(交通の広がり、地域の特徴、滋賀県の地形 など)

ゲームの進め方

1. メニューカードを1人1枚ずつひきます



ゲームの進め方

2. 食材がつくられている駅をすごろくボードで確認したあと、まずは、どの順番でまわるのか計画し、シートに記入しましょう



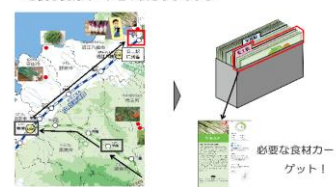
ゲームの進め方

4. ・びったり、もしくはそれぞれ大きい目がでれば止まりたい駅に止まることができます
・他に路線を乗り換える時は、必ず乗換駅に止まる必要があります



ゲームの進め方

5. 駅に到着したら、同じ駅名が書かれている食材カードの中から必要な食材カードを1枚とりましょう



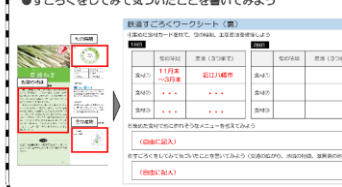
ゲームの進め方

6. 全ての食材をそろえて、スタート駅に戻ってくるとゴールです1位をめぐってがんばりましょう



すごろくがおわったあとは…

●集めた食材カードをみて、旬の時期や主な産地を確認しよう
●集めた食材で他に作れそうなメニューを書いてみよう
●すごろくをして気づいたことを書いてみよう



実施した学校の先生の感想

- すごろくにより意欲的に参加し、もっとやりたいという子どもが多くみられた。滋賀県の鉄道や特産物について学ぶことができ、教科書だけでは分からない滋賀の魅力に気付くことができた。
- まだまだ地名や何駅があるのかを知らない子どもが多いため、楽しみながら地域の学習にもなった。

内容が特に
マッチする
学年・教科

6年生
総合的
な学習

実施
形式

資料提供
or
出前授業

必要
時間

約45分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 地域の公共交通の現状・問題と、それに対する行政の支援等(コミュニティバス・乗合タクシーの運行、利用促進の取組等)を紹介します。

ポイント

- 暮らしに密接した公共交通の視点から考えることにより、地域の現状と将来のあり方を考えるとともに、政治の役割・働きについてイメージがしやすくなります。
- 行政担当者等から話を聞くことで地域で働く人の思い・考えを学ぶ、キャリア学習としても効果的です。

提供素材例

- ・地域の公共交通の現状と行政支援に関する資料
- ・地域の公共交通に関する資料(路線図、利用者推移等)

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. 彦根地域の“公共交通”は誰が運行してるでしょう？



鉄道

近江鉄道株式会社



J R 西日本
(西日本旅客鉄道株式会社)



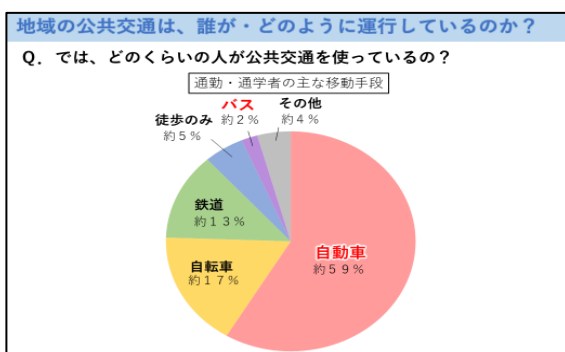
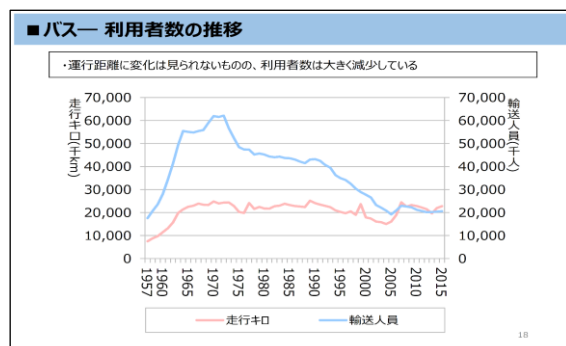
バス

湖国バス株式会社



愛のりタクシー

彦根市
愛荘町
豊郷町
甲良町
多賀町



地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. 公共交通を利用してもらうために、どんなことをしているの？



小学校での授業



愛のりタクシー
利用方法について
の説明会



チラシの作成・
配布

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. このままだとどうなるか？



車ばかり使う



人口の減少



公共交通の利用が減少
・住民が少ない地域から撤退

地域の公共交通は、誰が・どのように運行しているのか？

Q. なぜ、公共交通を守らないといけないのか？

公共交通にはこんな良いところがあります。



渋滞が減る



CO₂が削減できる



誰でも乗ることができる



高齢者が外出
できる



事故が防止
できる

など・・・

○地域の公共交通の現状

問:地域の公共交通にはどんなものがあるのか、誰が運行しているのか？

→(公共交通の種類)鉄道、路線バス、乗合タクシー等

→(運行主体)●●鉄道、●●バス、●●市

問:地域の公共交通の問題点は？

→自家用車の利用増加、地域の人口が減少

→利用減少により、住民が少ない地域から撤退

→移動手段がなくなり日常生活に支障をきたす

問:地域の公共交通の役割は？なぜ守る必要があるのか？

→高齢者の外出支援、渋滞解消、交通事故抑制、CO2削減等

○行政や事業者が実施している利用促進等

→小学校への授業、チラシ作成・配布、利用方法の説明会等

○まとめ

地域の交通に関わる人の話を踏まえ、自分たちにもできることは何かあるか



実施した学校の先生の感想

- 滋賀県の交通環境について知り、公共交通は地域の人々にとって大切なものであり、守っていかないとけないと学んでいた。自分の見たことがある乗り物の紹介もあり、より自分事としてとらえていた。
- 働く人々の考えを知ることで自己の成長に生かした。

内容が特に
マッチする
学年・教科

—

実施
形式資料提供
or
出前授業必要
時間

約45分

素 材

パワー
ポイント

内 容

- 自分の住んでいる地域を支えている交通について紹介し、時刻表・路線図の読み方等について学習します。

ポイント

- 地域を支えている公共交通の運行形態や利用方法を学べます。
- 公共交通を使って一人でも目的地にたどり着けるように、実際の時刻表等の読み方について学ぶため、校外学習で公共交通を利用する際の事前学習としても効果的です。

提供素材例

- 地域の交通についての資料
- 時刻表・路線図の読み方に関する資料



コミタクとは

コミタク停留所ポール↓

・タクシー車両を利用した公共交通であり、決められたエリア内の停留所同士を結ぶ形で運行しています。

・乗車には事前の予約が必要です。予約がなければ運行しません。

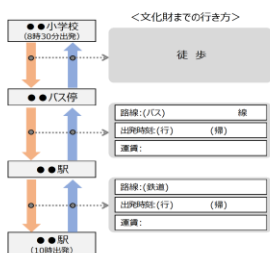
・予約のない時は通常のタクシーとして運行しており、予約があった際にはコミタクとして運行されます。



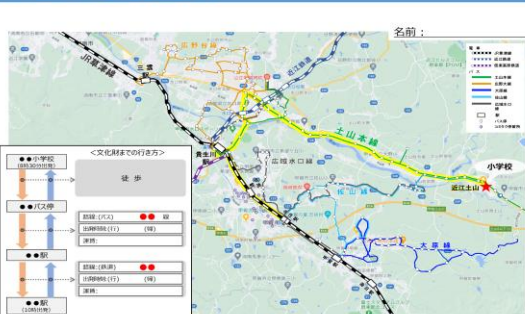
【例題】小学校から駅までの行き方

- ① 学校から文化財までの行き方をみながら、マップの路線をペンでなぞってみましょう。
- ② 利用する路線、出発時刻、運賃をマップや時刻表で確認し、記入しましょう。

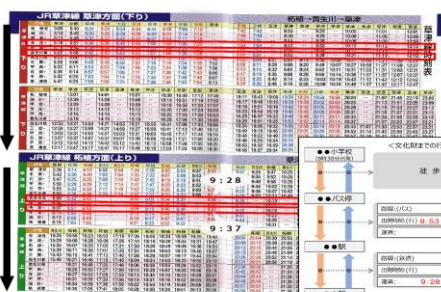
名前：_____



【例題】小学校から駅までの行き方



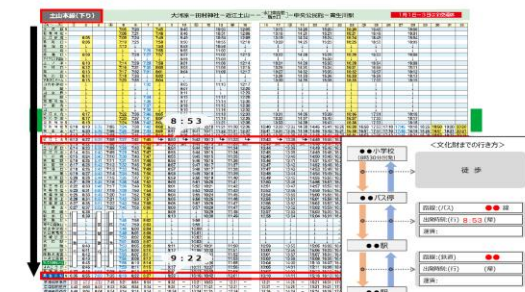
【例題】小学校から駅までの行き方



名前：_____



【例題】小学校から駅までの行き方



名前：_____



【事前学習】

公共交通の使い方(講座)

- 小学校の地域を運行する公共交通の紹介
- 時刻表の読み方を説明
- 利用方法を説明

目的地(例:文化財)までの行き方(計画をたてる)

- 利用する公共交通機関及び路線をマップで確認
- 公共交通の出発・到着時刻、必要な運賃を時刻表で確認

【校外学習】

調べたルート・時間のとおり公共交通を利用し、目的地まで行く。

※この授業では事前学習について、お手伝いします。

【ワークシートの一例】

ディスカバー●●

～バスに乗って●●の魅力、再発見!～

6年 名前()

行きたい所 . . .

やりたい事 . . .

見たい物

何分必要? . . .



場所・バス停

時間

移動方法(歩き・バス〇〇線)

●●小学校

10:50

(歩き)

▲▲バス停

10:55発

(バス : ●●線)

■●バス停

11:03着

(歩き)

目的地

11:05~12:25

(歩き)

■●バス停

12:28発

(バス : ●●線)

▲▲バス停

12:36着

(歩き)

●●小学校

12:38

実施した学校の先生の感想

- 地域の交通が何があるかを知り、利用方法もわかったことで利用していこうとする意識が出ていた。
- 時刻表の見方をわかりやすく教えていただき、目的地と予定時間からどの時間のバスに乗ればよいかを学び、有意義だった。自分の住む地域のことを学習する貴重な機会であり、実物素材を活用することで理解が深まった。

内容が特に
マッチする
学年・教科

5年生社会科
6年生理科

実施
形式

資料提供

必要
時間

約15分

素 材

パワー
ポイント

内 容

自分の身近な公共交通に触れながら、環境問題について学習します。

ポイント

- 自分が住んでいる地域の移動手段割合の比較や二酸化炭素の排出量の比較等、身近な乗り物で環境問題を学びながら、環境行動について自分にできることを考えることができます。

提供素材例

- 地域の交通についての資料
- 環境に関する資料(二酸化炭素の排出量等)

お出かけの時、どうやって行く？



まずは、甲賀市の人がどのくらい車・バス・電車を利用しているのかを見てみよう。



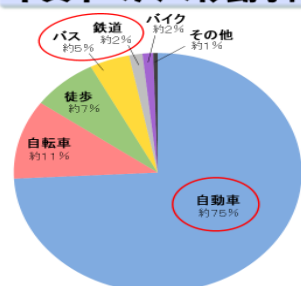
どのくらいの人が利用しているの？ (電車)



平成30年度6,769人 平成30年度1,142人 平成30年度1,816人
平成29年度6,857人 平成29年度1,164人 平成29年度1,860人
平成28年度6,972人 平成28年度1,200人 平成28年度1,865人

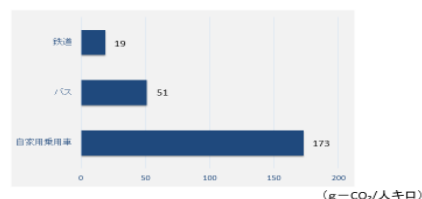
※1日平均輸送人員（甲賀市内）

甲賀市の人の移動手段って？



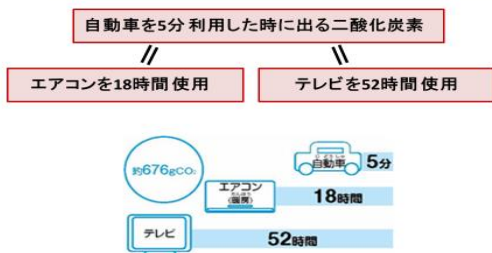
鉄道やバスなどの公共交通はほとんど使われてない！

二酸化炭素の排出量の比較



自動車は、鉄道の約9倍、バスの約3倍の二酸化炭素を排出しているんだ

二酸化炭素の排出量の比較



このままだとどうなるの？



体験の メニュー・提供素材



※座学と体験を組み合わせるとより効果的な学習ができます

内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

※20人程度を想定

約20分

素 材

実車
バス

実施内容

- バスを小学校へお持ちし、乗降体験を行います。
- バス事業者よりバスの乗り方について説明します。
- 実際のバスを活用した学習であり、実践的な内容です。

※道路、校庭の状況等により、バスの持ち込みが出来ない場合があります。
(他の場所を借りていただいて実施することも可能です。)

実施例

- バス事業者によるバスの乗り方の説明
- バスの乗車体験

乗車→整理券を取る→座席に座る→料金表の見方や車内マナーの説明
→降車ボタンを押す→運賃を払う(お金券)→降車



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

約15分

素 材

実車
バス

実施内容

- バスを小学校へお持ちし、バス車両の観察を行います。
- バス事業者よりバスのしくみについて説明します。
- 普段は見られないところも見学できます。
- 観察するためのワークシートの提供も行います。

※道路、校庭の状況等により、バスの持ち込みが出来ない場合があります。
(他の場所を借りていただいて実施することも可能です。)

実施例

- バスのしくみ説明
- バスの観察(車内外)

☆☆ バスたんけんたい ☆☆

見つけたこと、気づいたこと、しらべたことを 書いてみよう。



バスの「ひみつ」を、さがしてみよう！
タイヤは、なんにあるかな？
なんんくらい のることができるかな？
ガソリンは、どこから入れるのかな？



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

適宜

素 材

実車
バス

実施内容

- バスの運転手さんたちが直接子どもたちの疑問に答えます。
- 「働くひとたち」の学習もできます。
- 事前に質問票をいただければ、細かい質問にも対応可能です。

実施例

- 運転手さんたちへのインタビュー
- 職業に対するおはなし



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

※20人程度を想定

約20分

素 材

実車
バス

実施内容

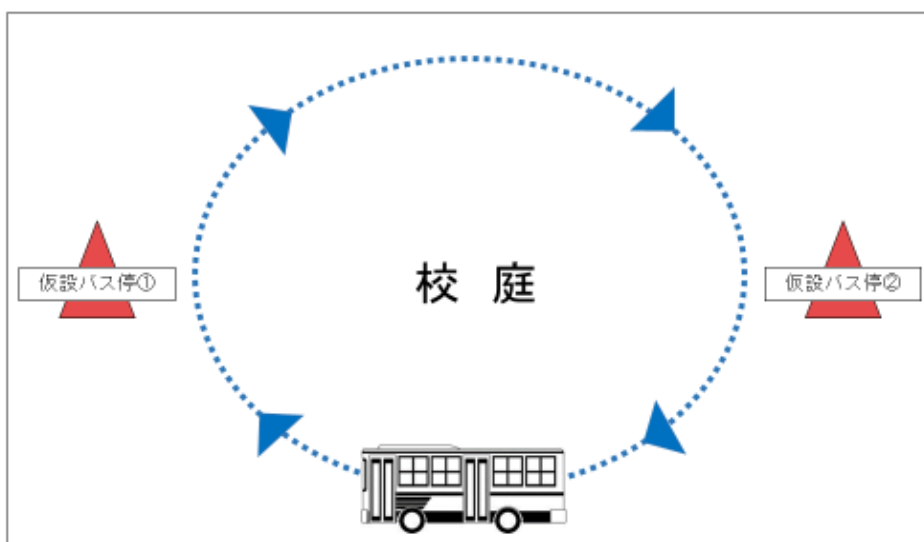
- バスの乗降体験(体験1)の応用編として、校庭内にバス停を数個つくり、バスを走らせ、乗降してもらいます。

※道路、校庭の状況等により、バスの持ち込み・走行が出来ない場合があります。

※バスの乗降体験(体験1)とセットでの授業となります。

実施例

- 2つの班に分かれる
- 2班それぞれ別のバス停から乗車し、目的地のバス停で降車



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

資料提供

必要
時間

1人あたり
約30秒

素 材

模擬
券売機
(ポスター)

実施内容

- 模擬の券売機(ポスター)を作成し、学校へ提供します。
- 1人1人切符の買い方を練習します。
- 電車の乗り方(座学4)と組み合わせて学習すると効果的です。

提供素材例

- 模擬券売機・模擬切符



内容が特に
マッチする
学年・教科

2年生
生活科

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

約45分

素 材

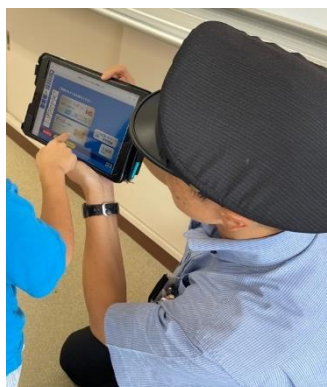
模擬
券売機
など

実施内容

- JR西日本草津列車区や近江鉄道の社員さんから電車の乗り方・切符の買い方を学びます。
 - 1人1人切符の買い方を練習します。
 - 練習時には、買い方の説明・支援を行います。
 - 模擬ホームで電車の待ち方や、模擬車両で乗車マナーを学びます。
- ※実施内容は鉄道事業者と協議のうえ決定します。

実施例

- 切符の購入体験・駅の改札入場体験
- 電車の乗り方について



※鉄道事業者の実施可能な場合に限りしますので、お受けできないこともございます。

内容が特に
マッチする
学年・教科

4年生
総合的
な学習

実施
形式

体験
サポート

必要
時間

約45分

素 材

実車
バス

実施内容

- バスを小学校へお持ちし、障がい者の乗降体験を行います。
例) 車いすを利用しての乗降体験
アイマスクや白杖を装着しての乗降体験
- バス事業者より、車いす利用者が乗車される時の対応や、バスの工夫等について説明します。
- バス車両の工夫点を観察することが出来ます。
- 体験学習で資料するワークシートの提供も行います。

※介助の仕方等については事前に学校で説明をお願いいたします。

※体験学習に必要なアイマスクや車イス等は御準備をお願いいたします。

※時間配分の関係上全員が体験できない場合があります。

ポイント

- 実際のバス車両での体験から、普段の生活や移動で自分にできることを実感を持って理解できます。
- すでに取り組まれているバリアフリーの配慮・工夫等から、社会の仕組みを実感することができます。

授業の流れ(例)

※導入、まとめは小学校にて実施願います。

導 入

障がい者とともに生きることを考える

- (例) 白杖、アイマスク等の使用、介助方法を学習する
- (例) バス車両の仕組みを予想する



体験学習 (1時間)

導入授業を踏まえ、障がい者の移動を実感する

まとめ

体験学習を通じて、自分にできることを考える

- (例) 体験、観察を通して気付いたことを発表 (バスの工夫等)
- (例) 公共交通はみんなにとって大切な移動手段であることに気付く

【事業者からの話】 …5分

- バス車両の工夫について
- 利用者からの声
- 障がいがあるお客様への対応、気を付けてほしいこと 等

【バス車両でのアイマスク体験】（全員） …20分

- 2人1組（体験者＋介助者）に分かれてアイマスクを着用
- 各ペアが順番に乗車し、運賃支払・降車を順番に体験
- ワークシートに体験の感想・気付いたこと等を記入

【バス車両での車イス体験】（代表児童） …5分

- 代表児童（体験者1人、介助2人）による車イス体験
- 感想を発表
- ワークシートに体験の感想・気付いたこと等を記入

【車両観察、質問コーナー】 …15分

- バス車両のバリアフリーの工夫や仕組みを観察
- 観察時の疑問や全体を通した事業者への質問



バスにはどんな工夫があるかな？

観察してみよう！

・バスの車内にはどんな工夫がしてあるかな？
・自分が不自由な方や車イスでバスに乗る人が大変だったところは？

バスに工夫がされているのはなぜ？考えてみよう。

「バス」にされている工夫は？

それは、なぜされているのかな？

→

→

→



実施した学校の先生の感想

- アイマスクをしながら車両の狭い空間を行き来する体験は、介助の大切さを知る貴重な機会。大人も初めて知るとような工夫が車両にはたくさんあり、子どもたちの発見につながる良い経験になった。
- 実際にアイマスクをしてバスの乗り降りをする事で、身体の不自由な人に対する思いを持ったり、身の回りのバリアフリーに目を向けたりすることができていた。

提供素材を活用した 学習の事例



ウェブページはこちらから



※本冊子に載っていない事例もございます。
右の2次元コードを読み込んでいただき御参照ください。

事例	実車のバスを活用した公共交通の学習 ～身の回りの公共交通、マナー+バスの乗り方 ver.～	2年生 生活科
----	--	------------

必要な授業時間数	必要な準備物	必要な費用
2時間	パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)	なし

関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」
--------	------------------

教科目標 学習のねらい	■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ バスの乗り方を学び、愛着を持つ。
----------------	--

ポイント	■ 実際のバス車両を用いて乗り方の勉強をすることで、より深い学習となります。 ■ 自家用車とバスの様々な違いを自分で発見できます。
------	--

学習内容

座学	■ (座学1)身の回りの公共交通 ■ (座学2)公共交通のマナー
体験	■ (体験1)バスの乗降体験 ■ (体験2)バスの車両観察 ■ (体験3)運転手へのインタビュー

授業の流れ

1時間目 (座学)	■ 学校の周りの公共交通について(20分) ■ 公共交通のマナーについて(20分) ■ まとめ(5分) ※座学は学校の先生に実施いただきます。	
2時間目 (体験)	■ バスの乗り方の説明(5分) ■ バスの工夫紹介(10分) ■ バスの乗降体験(20分) ■ 車両観察(10分)	

実施した学校の先生の感想

- 自分の住んでいる地域には、何の公共交通があるのかを知り、次おでかけするときはバスに乗りたいと話していた子もいた。校外学習の前にマナーについて学べたことが良かった。
- バスの乗車体験や車両観察など実際に自分の目で見て直接話を聞く体験は、座学で教えるよりも子どもたちの印象に残りやすく、授業にも積極的に取り組んでもらえた。

事例	座学のための公共交通の学習 ～バスの乗り方、電車の乗り方 ver. ～	2年生 生活科
----	--	------------

必要な授業時間数	必要な準備物	必要な費用
2時間	パワーポイントが映写できる環境(電子黒板、PC等)	なし

関連する単元	生活科「公共物や公共施設の利用」
--------	------------------

教科目標 学習のねらい	■ 身近な地域にどのような乗り物があるかを知り、公共物や公共施設等はみんなで使うものと理解する。 ■ 身近な公共交通の乗り方を学ぶ。
----------------	---

ポイント	■ 乗り方を写真を見ながら学んだり、模擬券売機で切符の購入を体験することで、より深い学習が出来ます。
------	--

学習内容

座学	■ (座学1)身の回りの公共交通 ■ (座学2)公共交通のマナー ■ (座学3)バスの乗り方 ■ (座学4)電車の乗り方
体験	■ (体験5)電車の切符購入体験

授業の流れ	※学校の先生に実施いただきます。
-------	------------------

1時間目 (座学)	■ 学校の周りの公共交通について(20分) ■ バスの乗り方について(20分) ■ まとめ(5分)	
--------------	---	---

2時間目 (座学 + 体験)	■ 電車の乗り方について(25分) ■ 公共交通のマナー(15分) ■ 電車の切符購入体験(5分)	
-------------------------	---	---

実施した学校の先生の感想

- 模擬の券売機を用いた体験により、子どもたちが積極的に取り組んでくれ、校外学習当日にスムーズに電車に乗ることができた。
- 切符購入体験の掲示物を廊下に貼り出しておくと、何度も練習する児童がいて、効果的だった。
- 公共交通に愛着がわき、普段の生活の中でバスや電車に意識が向くようになった。途中途中でクイズがあり、最後まで楽しく話を聞いていた。

過去の実績



過去の実績

～ 過去の実績一覧 ～

年度	件数	年度	件数	年度	件数
H28年度	2市町 4校	R1年度	9市町 26校	R4年度	15市町 65校
H29年度	6市町 14校	R2年度	15市町 55校	R5年度	15市町 77校
H30年度	9市町 18校	R3年度	17市町 66校	R6年度	18市町 73校

～ 年度別の実施小学校・学年（過去2年間）～

【R5年度】

市町	小学校／幼稚園・保育園、(カッコ内は学年)	
大津市	8校	富士見小学校(2)、南郷小学校(2)、日吉台小学校(2)、瀬田北小学校(2)、青山小学校(2)、仰木の里東小学校(2)、和邇小学校(3)、小野小学校(1・2)
彦根市	12校	城南小学校(2)、城北小学校(2)、佐和山小学校(2)、旭森小学校(2)、鳥居本小学校(2)、河瀬小学校(2)、高宮小学校(2)、城陽小学校(2)、稲枝東小学校(2)、稲枝西小学校(2)、平田小学校(2)、若葉小学校(2)
長浜市	2校	長浜小学校(2)、浅井小学校(2)
近江八幡市	6校	八幡小学校(2)、沖島小学校(1・2)、金田小学校(2・4)、武佐小学校(2)、桐原東小学校(2)、安土小学校(2)
草津市	8校	志津小学校(2)、老上西小学校(2)、笠縫小学校(2)、草津第二小学校(2)、玉川小学校(2)、矢倉小学校(2)、志津南小学校(2)、南笠東小学校(3・4)
守山市	1校	河西小学校(2)
甲賀市	16校	伴谷小学校(2・4)、柏木小学校(2)、水口小学校(特別支援学級)、綾野小学校(2)、伴谷東小学校(2)、大野小学校(1・2)、土山小学校(2・6)、油日小学校(2)、佐山小学校(3・4・6)、甲南第一小学校(2)、甲南第三小学校(4)、甲南中部小学校(2)、雲井小学校(2)、朝宮小学校(3・4)、多羅尾小学校(1～6)、信楽小学校(2)
野洲市	3校	三上小学校(2)、野洲小学校(2)、北野小学校(2)
湖南市	2校	岩根小学校(2)、三雲東小学校(2)
東近江市	12校	御園小学校(2)、八日市西小学校(2)、布引小学校(2)、市原小学校(2)、五個荘小学校(2)、愛東南小学校(2)、愛東北小学校(2)、湖東第一小学校(2)、湖東第二小学校(2)、蒲生北小学校(2)、能登川東小学校(2)、能登川北小学校(2)
米原市	2校	柏原小学校(4)、大原小学校(2)
日野町	1校	桜谷小学校(2)
竜王町	1校	竜王西小学校(2)
愛荘町	2校	秦荘東小学校(2)、秦荘西小学校(2)
甲良町	1校	甲良東小学校(2)
合計	15市町 77校	

過去の実績

【R6年度】

市町	小学校／幼稚園・保育園、(カッコ内は学年)	
大津市	9校	雄琴小学校(2)、下阪本小学校(2)、富士見小学校(2)、南郷小学校(2)、真野北小学校(2)、青山小学校(2)、仰木の里東小学校(2)、和邇小学校(3)、小野小学校(1・2)
彦根市	9校	城西小学校(2)、城北小学校(2)、鳥居本小学校(2)、河瀬小学校(2)、高宮小学校(2)、城陽小学校(2)、稲枝東小学校(2)、稲枝西小学校(2)、若葉小学校(2)
長浜市	2校	神照小学校(2)、北郷里小学校(3)
近江八幡市	7校	島小学校(2)、沖島小学校(4)、金田小学校(2)、武佐小学校(2)、桐原東小学校(2)、安土小学校(2)、老蘇小学校(2)
草津市	7校	老上西小学校(2)、笠縫小学校(2)、草津第二小学校(2)、矢倉小学校(2)、笠縫東小学校(2)、南笠東小学校(3)、洪川小学校(2)
守山市	3校	守山小学校(2)、河西小学校(2)、立入が丘小学校(2)
栗東市	1校	大宝東小学校(特別支援)
甲賀市	12校	伴谷小学校(2・4)、柏木小学校(2)、綾野小学校(2)、伴谷東小学校(2)、大野小学校(1・2)、甲南第一小学校(2)、甲南第三小学校(4)、甲南中部小学校(2)、希望ヶ丘小学校(3)、雲井小学校(2)、多羅尾小学校(1～6)、信楽小学校(2)
野洲市	2校	祇王小学校(2)、三上小学校(2)
湖南市	1校	三雲東小学校(2)
高島市	1校	安曇小学校(2・3)
東近江市	9校	御園小学校(2)、八日市北小学校(2)、八日市西小学校(2)、五個荘小学校(2)、愛東南小学校(2)、湖東第二小学校(2)、蒲生北小学校(2)、能登川西小学校(2)、能登川北小学校(2)
米原市	1校	伊吹小学校(2)
日野町	3校	日野小学校(2)、南比都佐小学校(2)、必佐小学校(2)
竜王町	1校	竜王西小学校(2)
愛荘町	1校	愛知川東小学校(2)
豊郷町	2校	豊郷小学校(2)、日栄小学校(2)
甲良町	2校	甲良東小学校(2)、甲良西小学校(1・2)
合計	18市町 73校	

※R4年度以前の実施校一覧については、滋賀県HPにてご確認ください。
「滋賀県 交通環境学習」で検索、または右の2次元コード読み込みで閲覧できます。



交通環境学習 申込みシート

学校名	市立 町立 小学校						
ご担当者名	役職 (担当学年)		フリガナ				
			お名前				
ご連絡先	TEL :		FAX :				
	E-MAIL :						
実施希望内容 (パンフレットのメニュー番号)	()年生	座学					
	()名						
	()クラス	体験					
座学実施方法 ※座学6～8のみ (どちらかに○をしてください)	授業データの提供 or 出前講座						
実施希望時期	第1希望						
	第2希望						
	第3希望						
打合せ方法 (どちらかに○をしてください)	電話 or 現地(小学校)【希望時期: 】						
本学習のめあて (あてはまるものすべてに○をしてください)	・単元を深める ・校外学習の事前学習 ・体験機会の創出 ・その他(具体的に :)						
その他 ご要望・ご不明点等							

★留意事項★

- ①10・11月はバスを使用する授業のお申込みはお受けしておりません。
- ②実施時期や実施方法の変更をお願いすることがございますのでご了承ください。
- ③座学1～5、体験5については、授業データの提供という形で実施します。
- ④体験6の実施可否について、本冊子26ページを必ずご確認ください。
- ⑤打合せについて、過去実施校やデータ提供の場合は電話で実施させていただく場合があります。
- ⑥各授業の切をはじめとする留意事項詳細について、本冊子4ページを必ずご確認ください。

お申込み先(滋賀県土木交通部交通戦略課)

FAX(送付状不要):077-528-4837 MAIL:hc00@pref.shiga.lg.jp

お申込み最終〆切

バスを使用する授業:令和7年7月31日(木) その他授業:令和7年12月26日(金)